

和歌山 高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

「明日へ、あきらめない」

「見過ごされてきた障害」とも言われ、外見上からはわかりにくい「生活のしづらさ」を持っている高次脳機能障害についてわかりやすく解説、そのリハビリテーションについて学び本当に理解をするとは何かを一緒に考えます。また障害により、失うものはあっても明日への希望をつなぎ、ひかりはじめた世界で活躍されている当事者ならではのお話が伺えます。当日は世界的奏者のパフォーマンスも披露されますので、みなさまお楽しみください。

日 時

2017年 **9月17日** (日) 13:30~17:00

(受付13:00から)

※当該日の午前10時時点で和歌山市内において「大雨警報」もしくは「暴風警報」が発令中の場合は延期とします。日程については後日ご案内します。

場 所

和歌山県勤労福祉会館 プラザホープ4階ホール

和歌山市北出島1-5-47 TEL: 073-425-3335(代表)

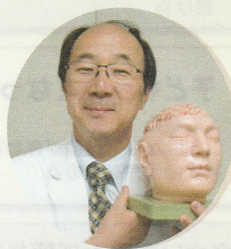
手話通訳・要約筆記あり

参加費無料

第一部

「高次脳機能障害 もっと理解の輪を広げて」

[講師] 渡邊 修氏 (医師)



渡邊 修氏

プロフィール

東京慈恵医科大学附属第三病院
リハビリテーション科教授

専門分野は高次脳機能障害のリハビリテーション、脳外科のリハビリテーション。NHK今日の健康「これって高次脳機能障害?」のTV出演他、全国各地で講演会・研修会を行い、高次脳機能障害の支援に尽力されている。

第二部

トークとミニライブ ～GOMAの魅力に迫る!～ 「失った記憶、ひかりはじめた僕の世界」

[講師] GOMA氏

(ディジュリドウの奏者・画家)
(高次脳機能障害当事者)

[聞き手] 内田 嘉高氏

(和歌山県高齢者生活協同組合常務理事
おどるんや～紀州よさこい祭り前実行委員長)



GOMA氏

プロフィール

オーストラリア先住民族の管楽器
ディジュリドウの奏者・画家

'09年、追突事故に遭い「外傷性脳損傷による高次脳機能障害」と診断され一時活動を休止。'10年、事故後間もなく描き始めた点描画が評判となり全国各地で展覧会を開催。11年には再起不能と言われた音楽活動も苦難を乗り越え再開し、同年公開となったGOMAの復帰を描いた映画「フラッシュバックメモリーズ3D」が第25回東京国際映画祭にて観客賞を受賞。2016年、事故後のGOMA自身の日記やアート作品などをまとめた初の書籍「失った記憶ひかりはじめた僕の世界」を出版。

第三部

家族交流会

お問い合わせ・お申し込み先

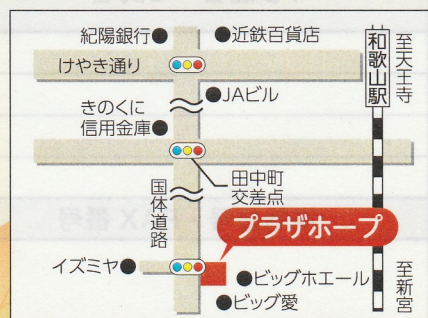
主催：和歌山高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

事務局：(ワークショップ フラット) 和歌山市中之島1809番地

TEL・FAX: 073-423-5838 E-mail: w-flat@joy.ocn.ne.jp

定員150名(先着順)

申し込み締め切り
9月8日(金)



助成：一般社団法人 日本損害保険協会

後援：和歌山県 和歌山市